

原市場聖書教会

NO. 922

週 報

年間聖句

このように、あなたがたの光を人々の前で輝かせなさい。
人々があなたがたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようになるためです。

マタイ5章16節



2022. 12. 4

主日礼拝

2022年 12月 4日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：若村和仁師 奏楽：本多こずえ姉 献金：渡辺恵姉
受付：本多節子姉

祈	り		司	会	者
ワーシップ賛美		「主イエスの十字架の血で」	—		同
使徒信条			—		同
主の祈り			—		同
賛美		聖歌124番「しずかにねむれる」	—		同
献金			—		同
感謝の祈り				渡辺恵姉	
聖書朗読		マタイ12章9節～21節		司会者	
説教		「パリサイ人の理不尽な訴え」		若村和仁師	
黙祷			—		同
賛美		聖歌444番「われにきかしめよ」	—		同
頌栄		聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—		同
祝祷				若村和仁師	
後奏				奏楽者	
報告				司会者	



●コロナウィルス感染が落ち着くまで
昼食会はお休みいたします。

「パリサイ人の理不尽な訴え」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

マタイ12章9節～21節

9, イエスはそこを去って、彼らの会堂に入られた。

10, すると見よ、片手の萎えた人がいた。そこで彼らはイエスに「安息日に癒やすのは律法にかなっていますか」と質問した。イエスを訴えるためであった。

11, イエスは彼らに言われた。「あなたがたのうちのだれかが羊を一匹持っていて、もしその羊が安息日に穴に落ちたら、それをつかんで引き上げてやらないでしょうか。

12, 人間は羊よりはるかに価値があります。それなら、安息日に良いことをするのは律法にかなっています。」

13, それからイエスはその人に「手を伸ばしなさい」と言われた。彼が手を伸ばすと、手は元どおりになり、もう一方の手のように良くなった。

14, パリサイ人たちは出て行って、どうやってイエスを殺そうかと相談し始めた。

15, イエスはそれを知って、そこを立ち去られた。すると大勢の群衆がついて来たので、彼らをみな癒やされた。

16, そして、ご自分のことを人々に知らせないように、彼らを戒められた。

17, これは、預言者イザヤを通して語られたことが成就するためであった。

18, 「見よ。わたしが選んだわたしのしもべ、わたしの心が喜ぶ、わたしの愛する者。わたしは彼の上にわたしの霊を授け、彼は異邦人にさばきを告げる。

19, 彼は言い争わず、叫ばず、通りでその声を聞く者もない。

20, 傷んだ葦を折ることもなく、くすぶる灯芯を消すこともない。さばきを勝利に導くまで。

21, 異邦人は彼の名に望みをかける。」

今週のワーシップ賛美

6 主イエスの十字架の血で

「私たちのために今や和解を成り立たせてくださった」
(ローマ5:11)

Kandela Groves

作詞

作曲

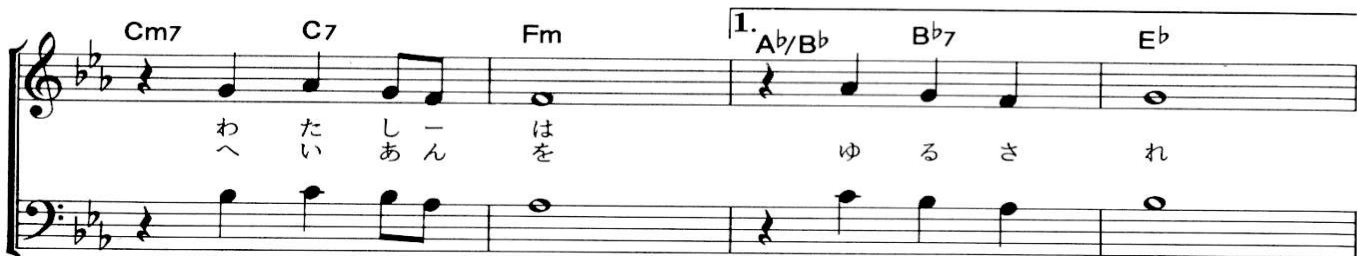
山口 昇

訳詞

unison



主 イエ ス の と 十 わ 字 か 架 い の を 血 し で て



わ へ た い し あ ん は を ゆ る さ れ



み か み 得 ま し た だ か ら こ いろ ま に



す べ い て の を な み や た み し て



ゆ だ ね よ う 主 は こ く だ さ る

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり
アーメン

御言葉紹介

★ 2022年12月1日御言葉

詩篇 31 篇 23 節

主を愛せよ。すべて主にある敬虔な者たち。主は誠実な者を保たれるが高ぶる者には厳しく報いをされる。

詩篇 32 篇 5 節

私は自分の罪をあなたに知らせ自分の咎を隠しませんでした。私は言いました。「私の背きを主に告白しよう」と。するとあなたは私の罪のとがめを赦してくださいました。セウ

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

●今日の御言葉は、旧約聖書時代ダビデ王が歌った詩です。ダビデは神様の前に誠実に純粋な信仰を持った方でした。しかし、そのダビデも、年をとり、高ぶる自分との闘いがあったのです。その時には、大きな失敗をしました。また神様からの厳しい報いも受けたのです。

ダビデはその後、自分の中の隠していた背きの罪を神様の前に告白したのです。相当勇気が必要だったことだと思います。しかし、神様は赦して下さいましたという経験をしたのです。私たちも、何か失敗した時にすぐに素直に言えない時の理由はそれぞれいろいろあるかと思いますが、しかし、その多くは、赦してもらえないのではないか？嫌われてしまうのではないか？居場所を失ってしまうのではないか？という心配があるのではないのでしょうか？そのような恐れがあるからこそ、嘘をついてごまかし、自分の罪を隠そうと必死になってしまうのが人間の弱さなのです。

そこから解放され、神様の前に隠してきた背きの罪に気付かされたならば、すぐに告白すること。これがとても大切なことなのです。恐れなくてよいのです。嘘をついてかくしてごまかす方がより自分で自分を苦しめることとなるのです。神様は、正直に告白した人を赦して下さいます。しっかり告白して赦していただく経験をした人のほうが、罪から解放されていくのです。このことを私たち心に覚え、日々正直に生きる者でありたいです。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

★原市場聖書教会での礼拝は以下の感染防止対策を継続いたします。

1. 体調のすぐれない方は zoom によるオンラインでの参加をご検討ください。
2. 会堂での礼拝参加の際は、極力間隔をあけてお座りください。
3. 会堂に入られる際には、マスクの着用、手の消毒をよろしくお願いします。
4. 当面の間、食事を伴う交わりは自粛いたします。

●本日も礼拝後自家焙煎コーヒーをご用意しています。お時間のある方お交わり下さい。

★一年間神様に守られた感謝の表れとして、一人一人祈り心を持ち感謝をもって準備したものをお献げいたしましょう。クリスマス感謝献金袋をご用意しています。ご利用ください。

●クリスマスの各集会

- ・12月13日（火） 10:00～13:00 頃まで 「赤毛のアンクリスマス」
- ・12月20日（火） 10:30～13:00 頃まで 「こひつじタイムクリスマス」
- ・12月17日（土） 14:00～16:00 「子どもクリスマス」
- ・12月24日（土） 19:00～20:30 「キャンドルサービス」
- ・12月25日（日） 10:30～12:00 「クリスマス礼拝」



☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・12月6日～12月9日（火～金） あまやどり（日高市地活）（場所：高麗聖書教会）

本日午後の予定

☆自家焙煎珈琲タイム

次週礼拝【待降節（アドベント）】（12月11日〈日〉）

司 会：本多崇兄

聖 書：マタイ12章22節～32節

説 教：「赦しようがない罪とは？」 若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：ワーシップ賛美「王の王」

聖歌125、聖歌280、聖歌383

受 付：本多祐子姉 献金感謝祈祷：渡辺愛秀兄

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
11月27日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	2人			2人
	礼 拝	2+0人	4+1人	8+2人	17(14+3)人
		（※各集会「対面+オンライン」表記となります。）			
	夕 礼 拝		希望者がおられませんでした。		
11月30日(水)	祈 り 会		1人	5人	6人

集会案内

12月6日（火） こひつじタイムお休みです。

12月7日（水） 祈り会 10:30～12:00

12月11日（日） ハレルヤキッズ 09:30～10:15

礼 拝 10:30～12:00

頌 栄

聖歌383

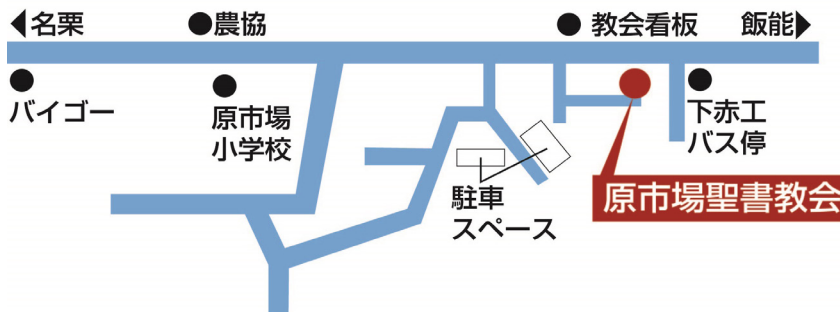
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♯ ややはやく ♩ = 104

ちち・みこ・み たまの おおみかみにーとこしえか
わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧師:若村和仁